

IBM Tivoli Netcool/OMNIbus 向け Dell OpenManage
Connection バージョン 2.0
インストールガイド



メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2012 Dell Inc.

本書に使用されている商標 : Dell™、Dell のロゴ、Dell Boom™、Dell Precision™、OptiPlex™、Latitude™、PowerEdge™、PowerVault™、PowerConnect™、OpenManage™、EqualLogic™、Compellent™、KACE™、FlexAddress™、Force10™ および Vostro™ は Dell Inc. の商標です。Intel®、Pentium®、Xeon®、Core® および Celeron® は米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標です。AMD® は Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標、AMD Opteron™、AMD Phenom™ および AMD Sempron™ は同社の商標です。Microsoft®、Windows®、Windows Server®、Internet Explorer®、MS-DOS®、Windows Vista® および Active Directory® は米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Red Hat® および Red Hat® Enterprise Linux® は米国および/またはその他の国における Red Hat, Inc. の登録商標です。Novell® および SUSE® は米国およびその他の国における Novell, Inc. の登録商標です。Oracle® は Oracle Corporation またはその関連会社、もしくはその両者の登録商標です。Citrix®、Xen®、XenServer® および XenMotion® は米国および/またはその他の国における Citrix Systems, Inc. の登録商標または商標です。VMware®、Virtual SMP®、vMotion®、vCenter® および vSphere® は米国またはその他の国における VMware, Inc. の登録商標または商標です。IBM® は International Business Machines Corporation の登録商標です。

2012 - 11

Rev. A00

目次

メモ、注意、警告.....	2
章 1: はじめに.....	5
章 2: 作業を開始する前に.....	7
管理を行うシステムの要件.....	7
管理下システムの要件.....	7
Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection ファイルおよびフォルダの詳細.....	8
Netcool/OMNIBus コンポーネントのための統合詳細.....	8
章 3: Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection のインストール.....	11
プローブ統合のインストール.....	12
ObjectServer 統合のインストール.....	13
ObjectServer での Dell Server Administrator ウェブサーバーコンソールの設定.....	15
ObjectServer での OpenManage Essentials コンソールの設定.....	15
デスクトップ統合のインストール.....	16
ウェブ GUI 統合のインストール.....	16
Dell SNMP コンフィギュレーターユーティリティ.....	17
Dell ツールメニューの設定.....	18
ウェブ GUI サーバーでの Dell ツールメニューのアップデート.....	19
ウェブ GUI での Dell Server Administrator ウェブサーバーコンソールの設定.....	19
ウェブ GUI での Dell OpenManage Essentials コンソールの設定.....	20
Linux を実行しているシステムでのウェブ GUI サーバーの Dell Server Administrator 起動ツールの設定.....	20
Linux を実行しているシステムでのウェブ GUI サーバーの iDRAC コンソールの設定.....	20
Linux を実行しているシステムでのウェブ GUI サーバーの Dell Chassis Management Controller コンソールの設定.....	20
章 4: Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection のアップグレード.....	21
章 5: Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection のアンインストール.....	23
プローブ統合のアンインストール.....	23
ObjectServer 統合のアンインストール.....	25
デスクトップ統合のアンインストール.....	27
ウェブ GUI 統合のアンインストール.....	27
章 6: デルへのお問い合わせ.....	31

はじめに

IBM Tivoli Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection は、Dell PowerEdge and PowerVault サーバー、Dell EqualLogic システム、および Dell Chassis Management Controller (CMC) のためのイベント監視機能を提供します。

本書では、ソフトウェア前提条件、要件、および Netcool/OMNIBus コンポーネント上に Dell OpenManage Connection 統合コンポーネントを手動でインストールする手順について説明します。

作業を開始する前に

次の前提条件を完了してください。

管理を行うシステムの要件

以下の表には、Netcool/OMNIBus コンポーネントがインストールされているシステムに Dell OpenManage Connection を統合するための要件がリストされています。

表 1. IBM Netcool/OMNIBus コンポーネント要件

コンポーネント	要件	目的
ブローブ	MTTrapd Simple Network Management Protocol (SNMP) プロローブと Netcool/OMNIBus Knowledge Library (NcKL) を設定します。	Dell デバイスによって送信された SNMP トラップの受信と処理。
ObjectServer	confpack ユーティリティをインストールおよび設定します。	Dell 統合自動化トリガ、ツール、メニュー、および変換クラスのインポート。
デスクトップ	デスクトップと Dell デバイス間の SNMP 通信が確立されていることを確認します。	Dell デバイスからの必要な情報の取得。
ウェブ GUI	OMNIBus ウェブ GUI および WAAPI をインストールおよび設定します。 ウェブ GUI サーバーと管理対象 Dell システム間の SNMP 通信チャネルが確立されていることを確認します。	Dell OpenManage Connection に使用できる Dell ツールのサポート。 Dell ツールとメニューのサポート。

管理下システムの要件

以下の表には、Dell OpenManage Connection によって管理されるシステムの要件がリストされています。

表 2. 管理下システム要件

Dell デバイス	要件
Windows を実行している Dell システム	<ul style="list-style-type: none"> OMSA バージョン 6.5-7.1 SNMP サービス
Linux を実行している Dell システム	<ul style="list-style-type: none"> OMSA バージョン 6.5-7.1 SNMP サービス
ESXi を実行している Dell システム	<ul style="list-style-type: none"> ESXi バージョン 4.0 U1 以降 OMSA バージョン 6.5-7.1

Dell デバイス	要件
	<ul style="list-style-type: none"> • SNMP サービス
Dell EqualLogic ストレージアレイ	<ul style="list-style-type: none"> • ファームウェアバージョン 5.0–6.0 • SNMP サービス
Dell OOB サーバー (iDRAC)	<ul style="list-style-type: none"> • ファームウェアバージョン 1.0 および 1.23.23 • SNMP サービス
Dell CMC	<ul style="list-style-type: none"> • ファームウェアバージョン 4.11 および 4.2 • SNMP サービス

 **メモ:** OOB および iDRAC は、文書内で同じ意味で使用されています。iDRAC は 12G iDRAC7 を指します。

Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection ファイルおよびフォルダの詳細

Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection は zip ファイルでパッケージ化されています。これは Windows と Linux の両方に該当します。この zip ファイルは support.dell.com からダウンロードできます。zip ファイルを解凍すると、以下のファイルが展開されます。

- **Dell_Server_Integration_v2_0.zip** — Dell サーバーをサポートするための、プローブ、オブジェクト、デスクトップ、ウェブ GUI 統合フォルダが含まれています。
- **Dell_Server_iDRAC_Integration_v2_0.zip** — 統合された Dell Remote Access Controller (iDRAC) をサポートするための、プローブ、オブジェクト、デスクトップ、およびウェブ GUI 統合フォルダが含まれています。
- **Dell_EqualLogic_Integration_v2_0.zip** — Dell EqualLogic をサポートするための、プローブ、オブジェクト、およびウェブ GUI 統合フォルダが含まれています。
- **Dell_CMC_Integration_v2_0.zip** — Dell Chassis Management Controller (CMC) をサポートするための、プローブ、オブジェクト、デスクトップ、およびウェブ GUI 統合フォルダが含まれています。
- **Dell_Common_Tools_Integration_v2_0.zip** — Dell OpenManage Essentials をサポートするための、オブジェクトおよびウェブ GUI 統合フォルダが含まれています。
- **Dell_OMC_2_0_For_IBM_OMNIBus_IG.pdf** — IBM Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection をインストールするための手順が記載されています。
- **Dell_OMC_2_0_ReadMe.txt** — 新機能の詳細、IBM Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection をインストールするためのシステム要件、インストールの前提条件などが記載されています。
- **license_en.txt** — IBM Netcool/OMNIBus のライセンス契約が記載されています。

zip ファイルの中身を、対応する Netcool/OMNIBus コンポーネントに展開して、サポートされている Dell デバイスを監視します。

Netcool/OMNIBus コンポーネントのための統合詳細

以下の zip ファイルを解凍して中身を展開します。

- **Dell_Server_Integration_v2_0.zip**
- **Dell_EqualLogic_Integration_v2_0.zip**
- **Dell_Server_iDRAC_Integration_v2_0.zip**
- **Dell_CMC_Integration_v2_0.zip**

- **Dell_Common_Tools_Integration_v2_0.zip**

以下の表には、Dell OpenManage Connection 向けの Netcool/OMNIBus コンポーネントと統合フォルダがリストされています。Dell OpenManage Connection の統合ファイルを、対応するフォルダから Netcool/OMNIBus コンポーネントフォルダに展開してください。

表 3. Netcool/OMNIBus コンポーネント

コンポーネント	統合フォルダ
probe_integration	<p>サーバー、EqualLogic ストレージアレイ、OOB サーバー、および CMC のルールおよびルックアップテーブルが含まれています。</p> <p> メモ: プロブ統合は Dell 共通ツールには適用されません。</p>
objectserver_integration	<p>エクスポートされた Dell 統合自動化トリガ、ツール、メニュー、および変換クラスが含まれています。</p>
desktop_integration	<p>以下を行うために必要なユーティリティまたはツールが含まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • SNMP コミュニティ名文字列の設定 • Netcool/OMNIBus デスクトップからの Server Administrator コンソールの起動 • Netcool/OMNIBus デスクトップからの iDRAC コンソールの起動 • Netcool/OMNIBus デスクトップからの CMC コンソールの起動 <p> メモ: この統合は、Dell_EqualLogic_Integration_v2_0.zip および Dell_Common_Tools_Integration_v2_0.zip には含まれていません。</p>
webgui_integration	<p>以下を行うために必要な Dell 統合ツール、メニュー、およびアプリケーションが含まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • SNMP コミュニティ名文字列の設定 • Netcool/OMNIBus ウェブ GUI からの Server Administrator コンソールの起動 • Netcool/OMNIBus ウェブ GUI からの Server Administrator ウェブサーバーコンソールの起動 • Netcool/OMNIBus ウェブ GUI からの EqualLogic Group Manager コンソールの起動 • Netcool/OMNIBus ウェブ GUI からの iDRAC コンソールの起動 • Netcool/OMNIBus ウェブ GUI からの CMC コンソールの起動 • Netcool/OMNIBus ウェブ GUI からの OpenManage Essentials (OME) コンソールの起動

Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection のインストール

Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection をインストールするには、Netcool/OMNIBus コンポーネントをインストールしたシステム上でコンポーネント固有ファイルを解凍して展開する必要があります。コンポーネント固有ファイルの解凍の詳細に関しては、「[Netcool/OMNIBus コンポーネントのための統合詳細](#)」を参照してください。

ファイルの展開を開始する前に、次を行ってください。

1. support.dell.com から **Dell_OpenManage_Connection_for_OMNIBus_v1_0.zip** ファイルをダウンロードし、フォルダに内容を抽出します。

次のファイルが抽出されます。

- Dell_Server_Integration_v2_0.zip
- Dell_EqualLogic_Integration_v2_0.zip
- Dell_Server_iDRAC_Integration_v2_0.zip
- Dell_CMC_Integration_v2_0.zip
- Dell_Common_Tools_Integration_v2_0.zip
- Dell_OMC_2_0_For_IBM_OMNIBus_IG.pdf
- Dell_OMC_2_0_ReadMe.txt
- license_en.txt



メモ: 監視の要件に従って、zip ファイルの中身を抽出してください。

2. **Dell_Server_Integration_v2_0.zip** の中身を別のフォルダに解凍します。これには、以下のフォルダが含まれています。

- desktop_integration
- objectserver_integration
- probe_integration
- webgui_integration

3. **Dell_EqualLogic_Integration_v2_0.zip** の中身を別のフォルダに解凍します。これには以下のフォルダが含まれています。

- objectserver_integration
- probe_integration
- webgui_integration

4. **Dell_Server_iDRAC_Integration_v2_0.zip** の中身を別のフォルダに解凍します。これには以下のフォルダが含まれています。

- desktop_integration
- objectserver_integration
- probe_integration
- webgui_integration

5. **Dell_CMC_Integration_v2_0.zip** の中身を別のフォルダに解凍します。これには以下のフォルダが含まれています。
 - **desktop_integration**
 - **objectserver_integration**
 - **probe_integration**
 - **webgui_integration**
6. **Dell_Common_Tools_Integration_v2_0.zip** の中身を別のフォルダに解凍します。これには以下のフォルダが含まれています。
 - **objectserver_integration**
 - **webgui_integration**
7. Netcool/OMNIbus コンポーネントをインストールしたシステムのいずれかに Netcool システム管理者としてログインします。

プローブ統合のインストール

Dell_Server_Integration_v2_0.zip、**Dell_EqualLogic_Integration_v2.0.zip**、**Dell_Server_iDRAC_Integration_v2.0.zip**、および **Dell_CMC_Integration_v2_0.zip** ファイルにあるプローブ統合フォルダには、それぞれの統合向けのルール、ルックアップ、およびバージョンファイルが含まれています。

サーバー、EqualLogic、iDRAC、および CMC トラップの統合を展開するには、次の手順を実行します。

1. **probe_integration** にある **dell** フォルダをコピーし、プローブコンポーネントをインストールしたシステムの **%NC_RULES_HOME%\include-snmpttrap** フォルダ内に置きます。

 **メモ:** Linux を実行しているシステムでは、**\$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap** フォルダを使用します。

2. **%NC_RULES_HOME%** フォルダ内にある NcKL マスタープローブルールを開いて、以下を行います。

- a. **include rules** セクションに次のコマンドを追加します：

```
include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell.master.include.rules"
```

- b. **include lookup table** セクションに次のコマンドを追加します：

```
include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell.master.include.lookup"
```

3. コピーされた **dell** フォルダとその中にあるファイルが、**IBM** ガイドラインに従ったプローブルールの許可を持っていることを確認してください。詳細に関しては、**IBM Netcool/OMNIbus** の文書を参照してください。

4. 以下の手順を実行します。

サーバートラップ

- a. **dell.master.include.lookup** ファイルにある **dell-StorageManagement-MIB.include.snmpttrap.lookup** ファイルの **include** ステートメントをアンコメントします。
- b. **dell.master.include.lookup** ファイルにある **dell-MIB-Dell-10892.include.snmpttrap.lookup** ファイルの **include** ステートメントをアンコメントします。
- c. **dell.master.include.rules** ファイルにある **dell-StorageManagement-MIB.include.snmpttrap.rules** ファイルの **include** ステートメントをアンコメントします。
- d. **dell.master.include.rules** ファイルにある **dell-MIB-Dell-10892.include.snmpttrap.rules** ファイルの **include** ステートメントをアンコメントします。

EqualLogic トラップ

- a. **dell.master.include.lookup** ファイルにある **equalLogic-EQLMEMBER-MIB.include.snmpttrap.lookup** ファイルの **include** ステートメントをアンコメントします。

- b. **dell.master.include.lookup** ファイルにある `equalLogic-EQLDISK-MIB.include.snmptrap.lookup` ファイルの `include` ステートメントをアンコメントします。
- c. **dell.master.include.lookup** ファイルにある `equalLogic-SCSI-MIB.include.snmptrap.lookup` ファイルの `include` ステートメントをアンコメントします。
- d. **dell.master.include.rules** ファイルにある `equalLogic-EQLMEMBER-MIB.include.snmptrap.rules` ファイルの `include` ステートメントをアンコメントします。
- e. **dell.master.include.rules** ファイルにある `equalLogic-EQLDISK-MIB.include.snmptrap.rules` ファイルの `include` ステートメントをアンコメントします。
- f. **dell.master.include.rules** ファイルにある `equalLogic-SCSI-MIB.include.snmptrap.rules` ファイルの `include` ステートメントをアンコメントします。
- g. **dell.master.include.rules** ファイルにある `equalLogic-ISCSI-MIB.include.snmptrap.rules` ファイルの `include` ステートメントをアンコメントします。

OOB サーバートラップ

- a. **dell.master.include.lookup** ファイルにある `dell-IDRAC-MIB.include.snmptrap.lookup` ファイルの `include` ステートメントをアンコメントします。
- b. **dell.master.include.rules** ファイルにある `dell-IDRAC-MIB.include.snmptrap.rules` ファイルの `include` ステートメントをアンコメントします。

CMC トラップ

- a. **dell.master.include.lookup** ファイルにある `dell-RAC-MIB.include.snmptrap.lookup` ファイルの `include` ステートメントをアンコメントします。
 - b. **dell.master.include.rules** ファイルにある `dell-RAC-MIB.include.snmptrap.rules` ファイルの `include` ステートメントをアンコメントします。
5. OMNIbus MTTrapd SNMP プローブサービス (**NCOMTTAPDProbe**) またはプロセス (**nco_p_mttrapd**) を再起動します。

ObjectServer 統合のインストール

objectserver_integration フォルダには、サーバー用の **dell_server_confpack_v_2_0.jar** ファイル、EqualLogic ストレージレイ用の **dell_equallogic_confpack_v_2_0.jar** ファイル、iDRAC サーバー用の **dell_serveridrac_confpack_v_2_0.jar** ファイル、CMC 用の **dell_cmc_confpack_v_2_0.jar** ファイル、および Dell OpenManage Essentials などの共通ツール用の **dell_commontools_confpack_v_2_0.jar** ファイルが含まれています。これらの jar ファイルには、エクスポートされた Dell 統合自動化トリガ、ツール、メニュー、および変換クラスが含まれています。

objectserver_integration フォルダには、以下のバージョンファイルも含まれています。

- **dellserver_int_objectserver.ver** — サーバー統合用
- **delleql_int_objectserver.ver** — EqualLogic 統合用
- **dellserveridrac_int_objectserver.ver** — iDRAC サーバー統合用
- **dellcmc_int_objectserver.ver** — CMC 統合用
- **dellcommontools_int_objectserver.ver** — 共通ツール統合用

ObjectServer をホストするシステムに Dell 統合コンポーネントを展開するには、次の手順を実行します。

1. OMNIbus ObjectServer にアクセスするため、必要なセキュリティ権限で次のコマンドを実行します。
 - a. Windows を実行しているシステムの場合

- * サーバー

```
%OMNIHOME%\bin\ncfpack.bat -import -server <ObjectServer> -user <ユーザー名> -password <パスワード> -package <コピーするフォルダ> \dell_server_confpack_v_2_0.jar
```
- * *EqualLogic* ストレージアレイ

```
%OMNIHOME%\bin\ncfpack.bat -import -server <ObjectServer> -user <ユーザー名> -password <パスワード> -package <コピーするフォルダ> \dell_equallogic_confpack_v_2_0.jar
```
- * *OOB* サーバー

```
%OMNIHOME%\bin\ncfpack.bat -import -server <ObjectServer> -user <ユーザー名> -password <パスワード> -package <コピーするフォルダ> \dell_serveridrac_confpack_v_2_0.jar
```
- * *CMC*

```
%OMNIHOME%\bin\ncfpack.bat -import -server <ObjectServer> -user <ユーザー名> -password <パスワード> -package <コピーするフォルダ> \dell_cmc_confpack_v_2_0.jar
```
- * 共通ツール

```
%OMNIHOME%\bin\ncfpack.bat -import -server <ObjectServer> -user <ユーザー名> -password <パスワード> -package <コピーするフォルダ> \dell_commontools_confpack_v_2_0.jar
```

b. Linux を実行しているシステムの場合

- * サーバー

```
$OMNIHOME/bin/ncfpack -import -server <ObjectServer> -user <ユーザー名> -password <パスワード> -package <コピーするフォルダ>/dell_server_confpack_v_2_0.jar
```
- * *EqualLogic* ストレージアレイ

```
$OMNIHOME/bin/ncfpack -import -server <ObjectServer> -user <ユーザー名> -password <パスワード> -package <コピーするフォルダ>/dell_equallogic_confpack_v_2_0.jar
```
- * *OOB* サーバー

```
$OMNIHOME/bin/ncfpack -import -server <ObjectServer> -user <ユーザー名> -password <パスワード> -package <コピーするフォルダ>/dell_serveridrac_confpack_v_2_0.jar
```
- * *CMC*

```
$OMNIHOME/bin/ncfpack -import -server <ObjectServer> -user <ユーザー名> -password <パスワード> -package <コピーするフォルダ>/dell_cmc_confpack_v_2_0.jar
```
- * 共通ツール

```
$OMNIHOME/bin/ncfpack -import -server <ObjectServer> -user <ユーザー名> -password <パスワード> -package <コピーするフォルダ>/dell_commontools_confpack_v_2_0.jar
```

 **メモ:** デフォルトでは、ObjectServer は **NCOMS** です。

 **メモ:** ncfpack コマンドでサポートされていないオペレーティングシステムエラーが表示される場合は、ibm.com/support/docview.wss?crawler=1&uid=swg11V28036 にある解決法を参照してください。

2. デスクトップ上の イベントリストで、**ファイル** → **再同期** → **すべて** をクリックします。これにより、Dell ツール用に新しく追加されたメニュー項目と jar ファイルからアップデートされた変換クラスが同期されます。

 **メモ:** 再同期化は、ObjectServer 統合でのみ実行できます。

- ObjectServer がインストールされているシステムの **%OMNIHOME%** ディレクトリで、以下のファイルをコピーします。
 - dellserver_int_objectserver.ver** — サーバー統合用
 - delleql_int_objectserver.ver** — EqualLogic 統合用
 - dellserveridrac_int_objectserver.ver** — OOB サーバー統合用
 - dellcmc_int_objectserver.ver** — CMC 統合用
 - dellcommontools_int_objectserver.ver** — 共通ツール統合用

 **メモ:** Linux を実行しているシステムでは、**\$OMNIHOME** ディレクトリを使用します。

- ウェブ GUI を再起動します。

ObjectServer での Dell Server Administrator ウェブサーバーコンソールの設定

Dell Server Administrator ウェブサーバーコンソールは、設定された URL を使用してデフォルトブラウザにコンソールを起動します。

Windows と Linux を実行しているシステム用にウェブサーバーコンソール URL を設定するには、次の手順を実行します。

- OMNIBus ObjectServer へのアクセス、および ObjectServer へのログインに必要なセキュリティ権限を入力します。
- 設定 ウィンドウで、**メニュー** → **ツール** と選択します。
- Windows を実行しているシステムでは、右のペインにある **Dell Server Administrator ウェブサーバーコンソールの起動 (Windows)** をダブルクリックして、**ツールの詳細** ウィンドウを起動します。
Linux を実行しているシステムでは、右のペインにある **Dell Server Administrator ウェブサーバーコンソールの起動** をダブルクリックして、**ツールの詳細** ウィンドウを起動します。
- 実行可能タブをクリックし、次のコマンドを編集します。

```
https://<Server Administrator ウェブサーバーホスト/IP>:<Server Administrator ウェブサーバーポート>/omalogin.html?managedws=false&mnip=@Node
```

Server Administrator ウェブサーバーの IP アドレスとポートを入力する必要があります。例えば、**https://11.95.145.156:1311/omalogin.html?managedws=false&mnip=@Node** となります。詳細に関しては、Server Administrator の文書を参照してください。

ObjectServer での OpenManage Essentials コンソールの設定

OpenManage Essentials コンソールは、設定された URL を使用してデフォルトブラウザにコンソールを起動します。

Windows と Linux を実行しているシステム用に OpenManage Essentials コンソール URL を設定するには、次の手順を実行します。

- OMNIBus ObjectServer へのアクセス、および ObjectServer へのログインに必要なセキュリティ権限を入力します。
- 設定 ウィンドウで、**メニュー** → **ツール** と選択します。
- 右のペインにある **Dell OpenManage Essentials コンソールの起動 (Windows)** をダブルクリックして、**ツールの詳細** ウィンドウを起動します。
- 実行可能タブをクリックし、次のコマンドを編集します。

```
https://<OpenManage Essentials ホスト/IP>:<OpenManage Essentials ポート>
```

OpenManage Essentials の IP アドレスとポートを入力する必要があります。例えば、<https://11.95.145.156:2607/> となります。詳細に関しては、dell.com/support/manuals にある『*OpenManage Essentials ユーザーズガイド*』を参照してください。

デスクトップ統合のインストール

Dell デバイス用 `desktop_integration` フォルダには、次のファイルが含まれています。

- `dell_OMNIBus_Connection_SNMP_Configurator_v_2_0.jar` — SNMP コミュニティ名文字列を設定します。
- `dell_OMNIBus_Connection_SNMP_Helper_v_2_0.jar` — サポートされている Dell デバイスのコンソールを起動します。
- `snmp4j-2.1.0.jar` — SNMP Helper がこのファイルを使用して Dell デバイスとの SNMP 通信を確立します。
- `dell_config.properties` — 暗号化された SNMP コミュニティ文字列が含まれています。
- `dellserver_int_desktop.ver` — Server Administrator デスクトップ統合のバージョンファイル。
- `dellserveridrac_int_desktop.ver` — iDRAC デスクトップ統合のバージョンファイル。
- `dellcmc_int_desktop.ver` — CMC デスクトップ統合のバージョンファイル。

デスクトップクライアントをホストするシステムに Dell 統合コンポーネントを展開するには、次の手順を実行します。

1. デスクトップクライアントをインストールしたシステム上の `%OMNIHOME%` ディレクトリに、`dell_OMNIBus_Connection_SNMP_Configurator_v_2_0.jar`、`dell_OMNIBus_Connection_SNMP_Helper_v_2_0.jar`、`snmp4j-2.1.0.jar`、および `dell_config.properties` ファイルをコピーします。



メモ: Linux を実行しているシステムでは、`$OMNIHOME` ディレクトリを使用します。

2. デスクトップクライアントをインストールしたシステムの `%OMNIHOME%` ディレクトリに、以下のファイルをコピーします。
 - `dellserver_int_desktop.ver` — サーバー統合用
 - `dellserveridrac_int_desktop.ver` — iDRAC 統合用
 - `dellcmc_int_desktop.ver` — CMC 統合用
3. Dell SNMP コンフィギュレーターユーティリティを使用して SNMP コミュニティを設定します。詳細に関しては、「[SNMP コンフィギュレーターユーティリティ](#)」を参照してください。

ウェブ GUI 統合のインストール

`webgui_integration` フォルダ内の `import` サブフォルダには、以下のファイルとサブフォルダが含まれています。

- `config` — 以下のファイルを含む `cgi-bin` フォルダがあります。
 - `omsalauncher_linux.cgi`
 - `omsalauncher_nt.cgi`
 - `idraclauncher_linux.cgi`
 - `idraclauncher_nt.cgi`
 - `cmclauncher_linux.cgi`
 - `cmclauncher_nt.cgi`
- `dell_config.properties` — 暗号化された SNMP コミュニティ文字列が含まれています。
- `dell_OMNIBus_Connection_SNMP_Configurator_v_2_0.jar` — SNMP コミュニティ名文字列を設定します。
- `dell_OMNIBus_Connection_SNMP_Helper_v_2_0.jar` — OpenManage Server Administrator (OMSA)、統合 Dell Remote Access Controller (iDRAC)、および Dell CMC URL を起動します。

- **dellserver_int_webgui.ver** — Server Administrator ウェブ GUI 統合のバージョンファイル。
- **dellcmc_int_webgui.ver** — Dell CMC ウェブ GUI 統合のバージョンファイル。
- **dellserveridrac_int_webgui.ver** — iDRAC ウェブ GUI 統合のバージョンファイル。
- **dellcommontools_int_webgui.ver** — Dell OME ウェブ GUI 統合のバージョンファイル。
- **export.xml** — cgi スクリプトを登録するためのメニューとツールをエクスポートします。
- **snmp4j-2.1.0.jar** — SNMP Helper がこのファイルを使用して Dell デバイスとの SNMP 通信を確立します。

ウェブ GUI をホストするシステムに Dell 統合コンポーネントを展開するには、次の手順を実行します。

1. ウェブ GUI コンポーネントをインストールしたシステム上の **<ウェブ GUI ホームディレクトリ>** に、**dell_OMNIBus_Connection_SNMP_Configurator_v_2_0.jar**、**dell_OMNIBus_Connection_SNMP_Helper_v_2_0.jar**、**snmp4j-2.1.0.jar**、および **dell_config.properties** ファイルをコピーします。
2. **Dell SNMP コンフィギュレーターユーティリティ** を使用して **SNMP コミュニティ** を設定します。詳細に関しては、「[SNMP コンフィギュレーターユーティリティ](#)」を参照してください。
3. ウェブ GUI コンポーネントがインストールされているシステムでは、**<ウェブ GUI ホームディレクトリ>** に以下のファイルをコピーします。
 - **dellserver_int_webgui.ver** — サーバー統合
 - **dellserveridrac_int_webgui.ver** — Dell OOB サーバー
 - **dellcmc_int_webgui.ver** — Dell CMC 統合
 - **dellcommontools_int_webgui.ver** — Dell 共通ツール統合
4. **webgui_integration** フォルダを抽出した場所にあるインポートフォルダに移動して、統合ごとに次のコマンドを実行します。

Windows を実行しているシステムの場合

```
<ウェブ GUI ホームディレクトリ>\waapi\bin\runwaapi -host <ホスト名> -user <ウェブ GUI ユーザー名> -password <ウェブ GUI パスワード> -file export.xml
```

Linux を実行しているシステムの場合

```
<ウェブ GUI ホームディレクトリ>/waapi/bin/runwaapi -host <ホスト名> -user <ウェブ GUI ユーザー名> -password <ウェブ GUI パスワード> -file export.xml
```

 **メモ:** 最初の 2 つの手順は、サーバーと iDRAC にのみ適用されます。

Dell SNMP コンフィギュレーターユーティリティ

Dell SNMP コンフィギュレーターユーティリティを使用して、SNMP コミュニティ文字列をデスクトップおよびウェブ GUI 用に設定できます。

 **メモ:** Dell SNMP コンフィギュレーターユーティリティを使用してコミュニティ文字列を設定すると、OMSA、CMC、および iDRAC コンソールの起動に同じコミュニティ文字列が使用されます。

関連リンク：

- [デスクトップ用 SNMP コンフィギュレーターユーティリティの使用](#)
- [ウェブ GUI 用 SNMP コンフィギュレーターユーティリティの使用](#)

デスクトップ用 SNMP コンフィギュレーターユーティリティの使用

Dell Server Configurator Utility を使用して SNMP コミュニティ文字列を設定するには、次の手順を実行します。

1. デスクトップコンポーネントがインストールされているシステムの **OMNIHOME** ディレクトリに移動します。
2. デスクトップ用の次のコマンドを実行します。

- a) Windows を実行しているシステムの場合

```
%NCHOME%\platform\<<特定のプラットフォーム>\jre_1.6.7\jre\bin\java -  
Ddell.config.path=desktop -classpath %NCHOME%\omnibus  
\dell_OMNIBus_Connection_SNMP_Configurator_v_2_0.jar;%NCHOME%\omnibus  
\snmp4j-2.1.0.jar com.dell.openmanage.connections.SnmpConfigurator
```

- b) Linux を実行しているシステムの場合

```
$NCHOME/platform/<特定のプラットフォーム>/jre_1.6.7/jre/bin/java -  
Ddell.config.path=desktop -classpath $NCHOME/omnibus/  
dell_OMNIBus_Connection_SNMP_Configurator_v_2_0.jar:$NCHOME/omnibus/  
snmp4j-2.1.0.jar com.dell.openmanage.connections.SnmpConfigurator
```

ウェブ GUI 用 SNMP コンフィギュレーターユーティリティの使用

SNMP コミュニティ文字列の設定に SNMP コンフィギュレーターユーティリティを使用するには、次の手順を実行します。

1. ウェブ GUI コンポーネントがインストールされているシステムのウェブ GUI インストールディレクトリに移動します。
2. ウェブ GUI 用の次のコマンドを実行します。

- a) Windows を実行しているシステムの場合

```
<Tivoli 統合ポータルホームディレクトリ>\java\jre\bin\java -  
Ddell.config.path=webgui -classpath %NCHOME%\omnibus_webgui  
\dell_OMNIBus_Connection_SNMP_Configurator_v_2_0.jar;%NCHOME%  
\omnibus_webgui\snmp4j-2.1.0.jar  
com.dell.openmanage.connections.SnmpConfigurator
```

- b) Linux を実行しているシステムの場合

```
<Tivoli 統合ポータルホームディレクトリ>/java/jre/bin/java -  
Ddell.config.path=webgui -classpath $NCHOME/omnibus_webgui/  
dell_OMNIBus_Connection_SNMP_Configurator_v_2_0.jar:$NCHOME/  
omnibus_webgui/snmp4j-2.1.0.jar  
com.dell.openmanage.connections.SnmpConfigurator
```

Dell ツールメニューの設定

複数の Dell ウェブ GUI 統合をインポートすると、特定の Dell ツールと Dell ツールメニューの関連付けが失われます。

Dell ツールのメニューを設定するには、次の手順を実行します。

1. ウェブ GUI にログインします。
2. 管理 → イベント管理ツール とクリックします。
3. メニュー設定 を選択します。
4. 使用できるメニュー で Dell ツール を選択して、変更 をクリックします。
5. 使用できるアイテムメニューで、ドロップダウンメニューから ツール を選択します。
6. Dell ツールメニュー に関連付ける必要なツールを選択して、そのツールを 現在のアイテム に移動させます。
7. 現在のアイテム からツールを選択して、名前の変更アイコンをクリックします。
メニューアイテム名の変更 ウィンドウが表示されます。

表 4. Dell ツール用のラベル名

ツール名	ラベル名
LaunchDellChassisManagementControllerConsole	Dell Chassis Management Controller コンソールを起動
LaunchDellEqualLogicGroupManagerConsole	Dell EqualLogic Group Manager コンソールを起動
LaunchDellIDRACConsole	iDRAC コンソールを起動
LaunchDellServerAdministratorConsole	Dell Server Administrator コンソールを起動
LaunchDellServerAdministratorWebServerConsole	Dell Server Administrator WebServer コンソールを起動
LaunchDellOpenManageEssentialsConsole	Dell OpenManage Essentials コンソールを起動

8. ラベルフィールドに新しい名前を入力します。
9. **保存** をクリックして、ウィンドウを閉じます。
10. 保存して、**メニューエディター** ウィンドウを閉じます。
11. 「[ウェブ GUI サーバーでの Dell ツールメニューのアップデート](#)」の項に記載されている手順に従ってください。

ウェブ GUI サーバーでの Dell ツールメニューのアップデート

ウェブ GUI コンポーネントの **アラート** メニューで **Dell ツール** メニューをアップデートするには、次の手順を実行します。

1. 以下の手順を実行して、**アラート** メニューを編集します。
 - a) **管理** → **イベント管理ツール** とクリックします。
 - b) **メニュー設定** に移動します。
 - c) 右ペインにある **使用できるメニュー** で **アラート** を選択します。
 - d) **Modify** (変更) をクリックします。
 - e) **使用できるアイテム** ドロップダウンリストから **メニュー** を選択します。
 - f) **現在のアイテム** に **Dell ツール** を追加します。
 - g) **保存** をクリックします。
2. **管理** → **使用可能性** → **イベント** → **アクティブイベントリスト (AEL)** に移動して、リストを更新し、新しく追加されたメニューを同期させます。
3. Dell デバイスアラートを右クリックして、それぞれの Dell デバイスが使用可能であることを確認します。

ウェブ GUI での Dell Server Administrator ウェブサーバーコンソールの設定

Dell Server Administrator ウェブサーバーコンソールを起動を設定するには、次の手順を実行します。

1. ウェブ GUI にログインします。
2. **管理** → **イベント管理ツール** → **ツール作成** とクリックします。
3. 右ペインで **LaunchDellServerAdministratorWebServerConsole** を選択して、**ツール設定** ウィンドウを起動します。
4. 以下の URL を編集します。

```
https://<Server Administrator ウェブサーバーホスト/IP>:<Server Administrator ウェブサーバーポート>/omalogin.html?managedws=false&mnip=@Node
```

Server Administrator ウェブサーバーの IP アドレスとポートを入力する必要があります。例えば、<https://11.95.145.156:1311/omalogin.html?managedws=false&mnip=@Node> となります。詳細に関しては、Server Administrator の文書を参照してください。

ウェブ GUI での Dell OpenManage Essentials コンソールの設定

Dell OpenManage Essentials の起動 コンソールを設定するには、次の手順を実行します。

1. ウェブ GUI にログインします。
2. 管理 → イベント管理ツール → ツール作成 とクリックします。
3. 右ペインで **LaunchDellOpenManageEssentialsConsole** を選択して、**ツール設定** ウィンドウを起動します。
4. 以下の URL を編集します。

`https://<OpenManage Essentials ホスト/IP>:<OpenManage Essentials ポート>`

OME ウェブサーバーの IP アドレスとポートを入力する必要があります。例えば、<https://11.95.145.156:2607/> となります。詳細に関しては、dell.com/support/manuals にある『*OpenManage Essentials ユーザーズガイド*』を参照してください。

Linux を実行しているシステムでのウェブ GUI サーバーの Dell Server Administrator 起動ツールの設定

Linux を実行しているシステムで Dell Server Administrator の起動ツールを設定するには、次の手順を実行します。

1. Linux システムで実行されているウェブ GUI にログインします。
2. 管理 → イベント管理ツール → ツール作成 とクリックします。
3. **LaunchDellServerAdministratorConsole** をダブルクリックします。
4. URL セクションの CGI スクリプト名を `omsalauncher_linux.cgi` に変更します。

Linux を実行しているシステムでのウェブ GUI サーバーの iDRAC コンソールの設定

Linux を実行しているシステムで iDRAC の起動 ツールを設定するには、次の手順を実行します。

1. Linux を実行しているシステムでウェブ GUI にログインします。
2. 管理 → イベント管理ツール → ツール作成 とクリックします。
3. **LaunchDelliDRACConsole** をダブルクリックします。
4. URL セクションの CGI スクリプト名を `idraclauncher_linux.cgi` に変更します。

Linux を実行しているシステムでのウェブ GUI サーバーの Dell Chassis Management Controller コンソールの設定

Linux を実行しているシステムで **Launch ChassisManagement Controller** ツールを設定するには、次の手順を実行します。

1. Linux を実行しているシステムでウェブ GUI にログインします。
2. 管理 → イベント管理ツール → ツール作成 とクリックします。
3. **LaunchDellChassisManagementControllerConsole** をダブルクリックします。
4. URL セクションの CGI スクリプト名を `cmclauncher_linux.cgi` に変更します。

Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection のアップグレード

Dell OpenManage Connection をアップグレードするには、次の手順を実行します。

1. 既存の接続をアンインストールします。詳細に関しては、dell.com/support/manualsにある『*Dell OpenManage Connection* インストールガイド』を参照してください。
2. 「[Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection のインストール](#)」に記載されているインストール手順に従って最新バージョンをインストールしてください。

Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection のアンインストール

Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection をアンインストールするには、コンポーネント固有ファイルをアンインストールまたは削除する必要があります。

プローブ統合のアンインストール

プローブ統合をアンインストールするには、次の手順を実行します。

1. プローブコンポーネントをインストールしたシステムの `%NC_RULES_HOME%/include-snmpttrap` フォルダに移動します。

 **メモ:** Linux を実行しているシステムでは、`$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap` フォルダを使用します。

2. 次の手順を実行します。
サーバープローブ統合

- a. `%NC_RULES_HOME%/include-snmpttrap/dell/dell.master.include.rules` 内の以下のコマンドをコメント化または削除します。

```
* include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell-MIB-Dell-10892.include.snmpttrap.rules"
* include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell-StorageManagement-MIB.include.snmpttrap.rules"
```

- b. `%NC_RULES_HOME%/include-snmpttrap/dell/dell.master.include.lookup` 内の以下のコマンドをコメント化または削除します。

```
* include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell-MIB-Dell-10892.include.snmpttrap.lookup"
* include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell-StorageManagement-MIB.include.snmpttrap.lookup"
```

- c. `%NC_RULES_HOME%/include-snmpttrap/dell/` フォルダから以下のファイルを削除します。

```
* dell-MIB-Dell-10892.include.snmpttrap.rules
* dell-StorageManagement-MIB.include.snmpttrap.rules
* dell-MIB-Dell-10892.include.snmpttrap.lookup
* dell-StorageManagement-MIB.include.snmpttrap.lookup
* dellserver_int_mttrapdprobe.ver
```

EqualLogic プローブ統合

- a. `%NC_RULES_HOME%/include-snmpttrap/dell/dell.master.include.rules` 内の以下のコマンドをコメント化または削除します。

```
* include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/equalLogic-EQLMEMBER-MIB.include.snmpttrap.rules"
```

```

* include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/equalLogic-EQLDISK-
MIB.include.snmpttrap.rules"
* include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/equalLogic-SCSI-
MIB.include.snmpttrap.rules"
* include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/equalLogic-ISCSI-
MIB.include.snmpttrap.rules"

```

- b. **%NC_RULES_HOME%/include-snmpttrap/dell/dell.master.include.lookup** 内の以下のコマンドをコメント化または削除します。

```

* include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/equalLogic-EQLMEMBER-
MIB.include.snmpttrap.lookup"
* include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/equalLogic-EQLDISK-
MIB.include.snmpttrap.lookup"
* include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/equalLogic-SCSI-
MIB.include.snmpttrap.lookup"

```

- c. **%NC_RULES_HOME%/include-snmpttrap/dell/** フォルダから以下のファイルを削除します。

```

* equalLogic-EQLMEMBER-MIB.include.snmpttrap.rules
* equalLogic-EQLDISK-MIB.include.snmpttrap.rules
* equalLogic-SCSI-MIB.include.snmpttrap.rules
* equalLogic-ISCSI-MIB.include.snmpttrap.rules
* equalLogic-EQLMEMBER-MIB.include.snmpttrap.lookup
* equalLogic-EQLDISK-MIB.include.snmpttrap.lookup
* equalLogic-SCSI-MIB.include.snmpttrap.lookup
* delleql_int_mttrapdprobe.ver

```

iDRAC プローブ統合

- a. **%NC_RULES_HOME%/include-snmpttrap/dell/dell.master.include.rules** 内の以下のコマンドをコメント化または削除します。

```

include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell-IDRAC-
MIB.include.snmpttrap.rules"

```

- b. **%NC_RULES_HOME%/include-snmpttrap/dell/dell.master.include.lookup** 内の以下のコマンドをコメント化または削除します。

```

include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell-IDRAC-
MIB.include.snmpttrap.lookup"

```

- c. **%NC_RULES_HOME%/include-snmpttrap/dell/** フォルダから以下のファイルを削除します。

```

* dell-IDRAC-MIB.include.snmpttrap.rules
* dell-IDRAC-MIB.include.snmpttrap.lookup
* dellserveridrac_int_mttrapdprobe.ver

```

CMC プローブ統合

- a. **%NC_RULES_HOME%/include-snmpttrap/dell/dell.master.include.rules** 内の以下のコマンドをコメント化または削除します。

```

include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell-RAC-
MIB.include.snmpttrap.rules"

```

- b. **%NC_RULES_HOME%/include-snmpttrap/dell/dell.master.include.lookup** 内の以下のコマンドをコメント化または削除します。

```

include "$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell-RAC-
MIB.include.snmpttrap.lookup"

```

- c. **%NC_RULES_HOME%/include-snmpttrap/dell/** フォルダから以下のファイルを削除します。

```
* dell-RAC-MIB.include.snmptrap.rules
* dell-RAC-MIB.include.snmptrap.lookup
* dellcmc_int_mttrapdprobe.ver
```

すべてのプローブ統合

- a. NcKL マスタープローブルールファイルの以下のコマンドを削除またはコメント化します。

```
* include "$NC_RULES_HOME/include-snmptrap/dell/
dell.master.includē.rules"
* include "$NC_RULES_HOME/include-snmptrap/dell/
dell.master.includē.lookup"
```

- b. **\$NC_RULES_HOME/include-snmptrap/** の下の **dell** フォルダを削除します。

3. OMNIbus MTTrapd SNMP プローブサービス (NCOMTTAPDProbe) またはプロセス (nco_p_mttrapd) を再起動します。

ObjectServer 統合のアンインストール

ObjectServer 統合をアンインストールするには、次の手順を実行します。

1. OMNIbus ObjectServer へのアクセス、および ObjectServer へのログインに必要なセキュリティ権限を入力します。
2. 設定 ウィンドウで、**メニュー** → **ツール** と選択します。
3. 次の手順を実行します。

サーバー ObjectServer 統合

- a. 以下のツールを右クリックして **削除** をクリックします。

```
* Dell Server Administrator コンソールを起動
* Dell Server Administrator ウェブサーバーコンソールを起動
```

- b. 設定 ウィンドウで、**自動化トリガ** に移動して、以下のトリガを削除します。

```
* dell_omsa_clear
* dell_omsa_deduplicate_clear
```

- c. 設定 ウィンドウで、**視覚変換** に移動して、**クラス** を展開します。**Dell サーバー (2080)** を右クリックして、**削除** をクリックします。

 **メモ:** この手順は、**Dell 共通ツール ObjectServer 統合** が存在しない場合にのみ、実行する必要があります。

- d. ObjectServer がインストールされているシステムの **%OMNIHOME%** ディレクトリで、ファイル **dellserver_int_objectserver.ver** を削除します。

EqualLogic ObjectServer 統合

- a. **Dell EqualLogic Group Manager コンソールを起動** を右クリックして、**削除** をクリックします。

- b. 設定 ウィンドウで、**自動化トリガ** に移動して、以下のトリガを削除します。

```
* dell_equallogic_clear
* dell_equallogic_deduplicate_clear
```

- c. 設定 ウィンドウで、**視覚変換** に移動して、**クラス** を展開します。**Dell Equallogic (2085)** を右クリックして、**削除** をクリックします。

 **メモ:** この手順は、**Dell 共通ツール ObjectServer 統合** が存在しない場合にのみ、実行する必要があります。

- d. ObjectServer がインストールされているシステムの **%OMNIHOME%** ディレクトリで、ファイル **delleql_int_objectserver.ver** を削除します。

iDRAC ObjectServer 統合

- a. **iDRAC コンソールを起動** を右クリックして、**削除** をクリックします。
- b. **8 定** ウィンドウで、**仮想変換** に移動して、**クラス** を展開します。**Dell iDRAC (2088)** を右クリックして、**削除** をクリックします。

 **メモ:** この手順は、**Dell 共通ツール ObjectServer 統合** が存在しない場合にのみ、実行する必要があります。

- c. ObjectServer がインストールされているシステムの **%OMNIHOME%** ディレクトリで、ファイル **dellserveridrac_int_objectserver.ver** を削除します。

CMC ObjectServer 統合

- a. **Dell Chassis Management Controller コンソールを起動** を右クリックして、**削除** をクリックします。
- b. **設定** ウィンドウで、**視覚変換** に移動して、**クラス** を展開します。**Dell CMC (2086)** を右クリックして、**削除** をクリックします。

 **メモ:** この手順は、**Dell 共通ツール ObjectServer 統合** が存在しない場合にのみ、実行する必要があります。

- c. ObjectServer がインストールされているシステムの **%OMNIHOME%** ディレクトリで、ファイル **dellcmc_int_objectserver.ver** を削除します。

共通ツール ObjectServer 統合

- a. **Dell OpenManage Essentials コンソールを起動** を右クリックして、**削除** をクリックします。
- b. ObjectServer がインストールされているシステムの **%OMNIHOME%** ディレクトリで、ファイル **dellcommontools_int_objectserver.ver** を削除します。

すべての ObjectServer 統合

- a. 以下のツールを右クリックして **削除** をクリックします。
 - * **Dell Server Administrator コンソールを起動**
 - * **Dell Server Administrator ウェブサーバーコンソールを起動**
 - * **Dell EqualLogic Group Manager コンソールを起動**
 - * **iDRAC コンソールを起動**
 - * **Dell Chassis Management Controller コンソールを起動**
 - * **Dell OpenManage Essential コンソールを起動**
- b. **設定** ウィンドウで、**メニュー** → **メニュー** と選択します。**アラートメニュー** で、**Dell ツール** を選択します。**Dell ツール** を右クリックして **削除** をクリックします。
- c. **設定** ウィンドウで、**自動化トリガ** に移動して、以下のトリガを削除します。
 - * **dell_omsa_clear**
 - * **dell_omsa_deduplicate_clear**
 - * **dell_equallogic_clear**
 - * **dell_equallogic_deduplicate_clear**
- d. **設定** ウィンドウで、**視覚変換** に移動して、**クラス** を展開します。以下を右クリックして、**削除** をクリックします。
 - * **Dell サーバー (2080)**
 - * **Dell Equallogic (2085)**
 - * **Dell iDRAC (2088)**

* **Dell CMC (2086)**

e. ObjectServer がインストールされているシステムの **%OMNIHOME%** ディレクトリで、以下のファイルを削除します。

- * **dellserver_int_objectserver.ver**
- * **delleql_int_objectserver.ver**
- * **dellserveridrac_int_objectserver.ver**
- * **dellcmc_int_objectserver.ver**
- * **dellcommontools_int_objectserver.ver**

4. イベントリストを開いて、ファイル → 再同期 → すべてを選択します。
5. ウェブ GUI を再起動します。

デスクトップ統合のアンインストール

デスクトップ統合をアンインストールするには、次の手順を実行します。

1. デスクトップ統合コンポーネントをインストールしたシステムの **%OMNIHOME%** ディレクトリに移動します。
2. 次の手順を実行します。
 - サーバーデスクトップ統合—ファイル **dellserver_int_desktop.ver** を削除します。
 - iDRAC デスクトップ統合—ファイル **dellserveridrac_int_desktop.ver** を削除します。
 - CMC デスクトップ統合—ファイル **dellcmc_int_desktop.ver** を削除します。
 - すべてのデスクトップ統合—以下のファイルを削除します。

- * **dellserver_int_desktop.ver**
- * **dellserveridrac_int_desktop.ver**
- * **dellcmc_int_desktop.ver**
- * **dell_OMNIBus_Connection_SNMP_Configurator_v_2_0.jar**
- * **dell_OMNIBus_Connection_SNMP_Helper_v_2_0.jar**
- * **snmp4j-2.1.0.jar**
- * **dell_config.properties**

ウェブ GUI 統合のアンインストール

ウェブ GUI 統合をアンインストールするには、次の手順を実行します。

1. ウェブ GUI にログインします。
2. 次の手順を実行します。

サーバーウェブ GUI 統合

 - a. WEBGUI インストールディレクトリからファイル **dellserver_int_webgui.ver** を削除します。
 - b. 管理 → イベント管理ツール → ツール作成 と移動します。以下のツールを選択して、削除アイコンをクリックします。
 1. Dell Server Administrator コンソールを起動
 2. Dell Server Administrator ウェブサーバーコンソールを起動
 - c. 管理 → イベント管理ツール → CGI 登録 と移動します。右ペインで、**omsalauncher_linux.cgi** と **omsalauncher_nt.cgi** を選択して **登録解除** をクリックします。

EqualLogic ウェブ GUI 統合

- a. WEBGUI インストールディレクトリからファイル `delleql_int_webgui.ver` を削除します。
- b. 管理 → イベント管理ツール → ツール作成 と移動します。EqualLogic Group Manager コンソールを起動を選択して、削除アイコンをクリックします。

iDRAC ウェブ GUI 統合

- a. WEBGUI インストールディレクトリからファイル `dellserveridrac_int_webgui.ver` を削除します。
- b. 管理 → イベント管理ツール → ツール作成 と移動します。iDRAC コンソールを起動を選択して、削除アイコンをクリックします。
- c. 管理 → イベント管理ツール → CGI 登録 と移動します。idraclauncher_linux.cgi と idraclauncher_nt.cgi を選択して、登録解除をクリックします。

CMC ウェブ GUI 統合

- a. WEBGUI インストールディレクトリからファイル `dellcmc_int_webgui.ver` を削除します。
- b. 管理 → イベント管理ツール → ツール作成 と移動します。Dell Chassis Management Controller コンソールを起動を選択して、削除アイコンをクリックします。
- c. 管理 → イベント管理ツール → CGI 登録 と移動します。右ペインで、cmclauncher_linux.cgi と cmclauncher_nt.cgi を選択して登録解除をクリックします。

共通ツールウェブ GUI 統合

- a. WEBGUI インストールディレクトリからファイル `dellcommontools_int_webgui.ver` を削除します。
- b. 管理 → イベント管理ツール → ツール作成 と移動します。Open Manage Essentials コンソールを起動を選択して、削除アイコンをクリックします。

すべてのウェブ GUI 統合

- a. WEBGUI インストールディレクトリから以下のファイルを削除します。
 - * `dellserver_int_webgui.ver`
 - * `delleql_int_webgui.ver`
 - * `dellserveridrac_int_webgui.ver`
 - * `dellcmc_int_webgui.ver`
 - * `dellcommontools_int_webgui.ver`
 - * `dell_OMNibus_Connection_SNMP_Configurator_v_2_0.jar`
 - * `dell_OMNibus_Connection_SNMP_Helper_v_2_0.jar`
 - * `snmp4j-2.1.0.jar`
 - * `dell_config.properties`
- b. 管理 → イベント管理ツール → ツール作成 と移動します。以下のツールを選択して、削除をクリックします。
 - * Dell Server Administrator コンソールを起動
 - * Dell Server Administrator ウェブサーバーコンソールを起動
 - * EqualLogic Group Manager コンソールを起動
 - * iDRAC コンソールを起動
 - * Dell Chassis Management Controller コンソールを起動
 - * OpenManage Essentials コンソールを起動
- c. 管理 → イベント管理ツール → メニュー設定 と移動します。使用可能なメニューで、Dell ツールを選択して削除をクリックします。
- d. 管理 → イベント管理ツール → CGI 登録 と移動します。以下の .cgi ファイルを選択して、登録解除をクリックします。

- * omsalauncher_linux.cgi
- * omsalauncher_nt.cgi
- * idraclauncher_linux.cgi
- * idraclauncher_nt.cgi
- * cmclauncher_linux.cgi
- * cmclauncher_nt.cgi

3. ウェブ GUI を再起動します。

デルへのお問い合わせ

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. www.dell.com/support にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの上部にある「国/地域の選択」ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。